

## 教員おすすめ図書コーナー推薦書

教員氏名	
藤本 哲 先生	おすすめメッセージ
<p>① 図書名：データの見えざる手：ウェアラブルセンサが明かす 人間・組織・社会の法則</p>	<p>ビッグ・データ分析の可能性を示す好著。特に2章6節のアウトバウンド型コールセンター（電話をかけて商品を売り込む）の例では、休憩中にオペレータたちの会話が活発な日は売上が高くなった、という発見があるほど。5章4・5節の大規模ホームセンターの例は、不思議。ディープ・ラーニングのAIが出した答えが人間に理解できないことがあるというのを思い出す。</p>
<p>著 者：矢野 和男 出版社：草思社（草思社文庫） ISBN：9784794223289</p>	
<p>② 図書名：人はなぜ集団になると怠けるのか：「社会的な手抜き」の心理学</p>	<p>社会心理学で取り上げる伝統的なテーマの一つに社会的な手抜きがある。例えば綱引き。1人で綱を引く場合の引っ張る力と、N人で綱を引いた力をNで割ったものを比べると、後者のほうが小さくなる。人数が増えると一人あたりのパフォーマンスが低下するという現象はさまざまな場面で見られる。そんな現象についてもっと詳しく知りたい人向けの入門書である。</p>
<p>著 者：釘原 直樹 出版社：中央公論新社（中公新書） ISBN：9784121022387</p>	
<p>③ 図書名：パチンコ（ものと人間の文化史 186）</p>	<p>文化史のモノグラフを読むのは楽しい。本の帯には「パチンコ史の決定版」とある。人間の欲望と、規制と、創意工夫のせめぎあいが見れる場面の一つなのか。印象に残っていることが1つある。戦前の日本の植民地では内地よりも規制が緩く、パチンコ業界への規制も同様に内地との差があったとのこと。ここを読んで思い浮かべたのが長らくアジアの金融センターだった香港のこと。そういえば英国の植民地だった。</p>
<p>著 者：杉山 一夫 出版社：法政大学出版局 ISBN：9784588218613</p>	